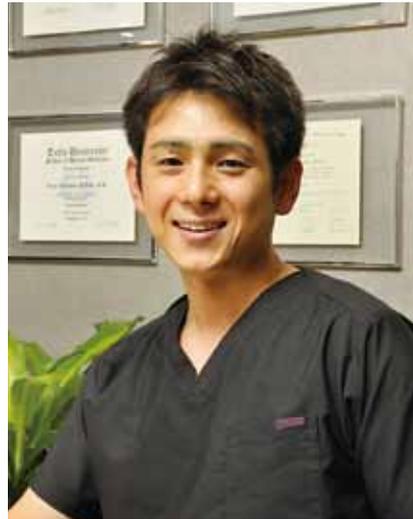


歯周病 インプラント

世界水準のクオリティー、技術で
最適なカスタムメイドの治療を提供

つぎやま歯科医院
福岡 審美歯科・インプラント・再生医療センター

福岡市南区井尻5-25-6 TEL092(5)58-8461



築山鉄平センター長

(つぎやま・てつぺい)
2001年九州大歯学部卒業、06年米・タフツ大歯学部歯周病インプラント科に留学、09年の卒業時には最優秀臨床賞受賞。米国の歯周病インプラント専門医に。翌年帰国し、父の築山雄次院長が営む同院へ。11年再生医療センター長に就任。

で卒業。大学3年間で数百症例以上のインプラント・歯周病治療という、国内では経験することのできない徹底した臨床教育をはじめ、系統立てた知識や議論、症例供覧、治療計画などの課程で薫陶を受け、米国歯科医師会が認定する歯周病・インプラント専門医となった。さらにその中で、米国歯周病学会が知識や技術などでより高い水準を満たす者だけに与える歯周病専門医の認定を、8人目の日本人として取得している。

こうしたレベルの高い教育に裏打ちされたクオリティーや技術の高い治療を行っているのが同センターである。インプラント治療は難易度の高い骨を移植する技術を持ち、鎮静剤を使って眠っている間に治療が終わる無痛インプラント治療もOK。

また、同センター長は米国内で審美補綴のフェローを修了しており、審美インプラント治療も世界レベルだ。



歯が水平に割れて保存不可能に(上)、インプラントとセラミックで快適な状態に回復(下)



「持つて生まれた歯を大切に」という思いから、歯周病に罹患した歯ぐきやそれを支える骨の再生治療も行う。症例の多い歯周病治療も含め、かみ心地の改善や歯のバランスなど、口全体を俯瞰して治療、第一級の技術をふんだんに駆使している。それに同センターは、設備やシステムもグローバルスタンダード。難易度の高い治療や手術に因應するため、外科手術専用のオペレーションルーム、大学病院と同等の性能があるCTスキャン、米国のより厳しい基準に基づく感染予防システムがそろっている。

築山鉄平センター長は、パソコンを使った画像や図解で、患者に対してあらかじめ丁寧に説明して治療にかかるので安心。世界水準のソフトとハードで万全な環境の中「数年、できれば生涯、歯を使っていただけのように、患者さんそれぞれに最適なカスタムメイドの治療を提供したい」と語っている。

(注) 2010年1月時点

(注) 2010年1月時点

<http://www.fukuoka-tdc.com>

虫歯、歯周病が進行し、笑顔も控えめ(左の上下)、インプラントと天然歯修復で顔貌、笑顔、発音が回復(右の上下)

